

文化の丘

令和元年夏号
(ISSN 1345-2282)

No.362

- 1 来館しなくてもサービスが受けられます
- 2 昔へいざない
- 3 こんにちは 館長です
- 4 静岡県の図書館 Snap Shot!

特集 来館しなくてもサービスが受けられます

県立中央図書館では、1回につき、20冊も資料を借りることができるのね。

でも、私は県西部に住んでいるから遠くて行けないな。本を借りるのは無理かしら。

県立中央図書館にはどんな本があるんだろう。行かずに調べることはできないかな。

レファレンスサービスを利用したいけれど、忙しいし県立中央図書館まではなかなか行くことができないな。

こんなお悩みはありませんか？

県立中央図書館を利用したいけれども、自宅から遠い、仕事が忙しくて行けない、こういった理由で利用することをあきらめていませんか？

県立中央図書館にはこういったお悩みに対応できる様々なサービスがあります。

今回は、当館に来館することなく受けられることができるサービスについてQ&Aでご紹介します。

Q

一度も県立中央図書館を利用したことがないのですが、図書館まで行かずに貸出カードを作ることできますか？

A

遠方にお住まいなどの理由で、当館にご来館いただけない方のために、郵送申込による利用者登録（貸出カードの発行）サービスを行っています。

当館ウェブサイトから登録申込票をダウンロードし、必要事項を記入いただいた上で、証明書の写し、返信用封筒などを同封し、当館宛に郵送していただきます。

申込書類をいただいてから10日程度で貸出カードをお送りしています。申込方法の詳細については当館ウェブサイトをご確認ください。



Q

自分が読みたいと思っている本が県立中央図書館にあるかどうか、図書館まで行かずに調べることはできますか？

A

当館ウェブサイトで、所蔵資料を検索することができます。

ウェブサイトのトップページのナビゲーションメニュー「蔵書検索」から蔵書検索システムの画面に進んでください。書名、著者名などのキーワードを入力して、お探しの本が当館にあるかどうかを調べることができます。

また、当館所蔵の資料だけでなく県内の公共図書館、大学・専門図書館などの所蔵する資料を一括して検索できる「おうだんくんサーチ」という検索システムもあります。

Q 自宅が県立中央図書館から遠いため、なかなか行くことができません。自宅からなるべく近い地域で資料を受け取る方法はないでしょうか。

A 「インターネット予約による市町立図書館等受取サービス」、「協力貸出」という2種類のサービスがあります。

インターネット予約による市町立図書館等受取サービス

インターネットで予約した当館の資料を、受取館（県内 11 箇所の市町立図書館等）で受け取ることができます。自宅から比較的近い地域の受取館を選択できるため、遠方在住の方にはとても便利です。貸し借りのやりとりは利用者の方と当館が直接行います。詳しい内容は、当館ウェブサイトの「インターネット予約による市町立図書館等受取サービス」をご覧ください。

資料の受取りができる館

伊東市立伊東図書館、函南町立図書館、三島市立図書館、沼津市立図書館、富士市立中央図書館、富士宮市立中央図書館、藤枝市立駅南図書館、掛川市立中央図書館、磐田市立中央図書館、浜松市立城北図書館、県総合教育センター（あすなろ）図書室

協力貸出

お近くの市町立図書館を通じて当館の資料を借りる方法です。

まず、利用者の方が市町立図書館に当館の資料を借りたいと依頼をします。これを受けて、市町立図書館は当館に貸出を依頼し、当館は市町立図書館に資料の貸出を行います。

市町立図書館の利用者（貸出）カードがあれば、ご利用いただけます。まずは市町立図書館の窓口までご相談ください。

「インターネット予約による市町立図書館等受取サービス」と「協力貸出」の違いは以下のとおりです。

- | | |
|-----------------------------|------------------------------------|
| 「インターネット予約による市町立図書館等受取サービス」 | 「協力貸出」 |
| • 貸出可能資料のみ利用できる。 | • 全ての県内市町立図書館（分館を含む）で利用可能である。 |
| • 特定の図書館等のみで受取が可能である。 | • 県立中央図書館の利用者登録がなくても利用することができる。 |
| • 県立中央図書館の利用者登録が必要である。 | • 貸出禁止資料も県内市町立図書館内で閲覧できる（一部資料を除く）。 |

いにしえ 歴史文化情報センター
昔へ いざない

今川義元

本年 2019 年は戦国大名・今川義元生誕 500 年です。今回は青少年期の義元公を紹介します。

文化人・梅岳承芳と善得寺

今川義元は永正 16（1519）年、今川氏親とその正室・寿桂尼との間に生まれ、芳菊丸という幼名で善得寺（廃寺。富士市今泉）に入り、太原雪斎禅師に養育されました。その後得度して梅岳承芳（せんがくじょうほう）の法名を名乗り、雪斎に伴って上洛し建仁寺に入山しました。しかし両人はしばしば駿河に下向し、歌会などを通じて中央（京）と今川氏領国とのパイプ役を担った文化人としての一面を持っていたようです。

天文 5（1536）年に兄で今川家当主の氏輝が死去する数ヶ月前、承芳と雪斎は今川家に呼び戻され、再び善得寺に移りました。この頃、武田氏との戦闘状態にあった甲斐国境に近



善得寺跡

（歴史文化情報センター所蔵）

い善得寺に両人が配置されたということから、両人の政治的・軍事的手腕に対する氏輝の期待の大きさが窺われます。以後、承芳が今川家の家督を正式に継承して「義元」を名乗るまで、彼は北条・武田方から「善得寺殿」と称されることとなります。

義元が今川家当主となって間もない天文 6（1537）年、北条氏綱の軍勢が駿河に侵入して現在の富士市一帯を焼き払い、善得寺も被害に遭いました。この後、河東一乱と呼ばれる駿河東部をめぐる今川・北条の戦いを経て、天文 23（1554）年、善得寺において甲相駿三国同盟が締結されたと言われています。しかし、今川義元・武田信玄・北条氏康が一同に会し、これを義元の軍師である太原雪斎が仲介したとは考えられず、いわゆる善得寺の会盟は、残念ながら後世の軍記物による創作のようです。

Q

調べていることについて相談をしたいので、県立中央図書館を利用したいのですが、都合がつかずなかなか行けません。来館せずにサービスを受けることはできますか？

A

当館では、県民の皆様の調査研究や生活の中のさまざまな疑問、または興味関心・趣味嗜好に対して、参考となる資料をご紹介したり情報提供をするレファレンスサービスを行っています。

図書館のレファレンスカウンターのほか、当館ウェブサイト、電子メール、電話、FAX、郵送でも受け付けています。

電話・FAX・郵送での申込はこちらまで。ご相談をお待ちしております。

調査課一般調査班 〒422-8002 静岡県静岡市駿河区谷田 53-1

電話：054-262-1245 FAX:054-264-4268

Q

県立中央図書館の資料のコピーを取りたいのですが、遠方在住のため、行くことができません。コピーしたものを郵送してもらうことはできますか？

A

ご来館が難しい方に対し、当館が所蔵する資料を複写し郵送するサービス（有料）を行っています。資料複写の申込については、メール、FAX、郵送にて受け付けます。

当館の「資料複写申込書」をご利用いただくか、必要な情報

(①申込者氏名・②資料名、複写箇所・③郵送先住所・④電話番号)をご記入の上、(1)から(3)のいずれかの方法でお申し込みください。

(1) メールアドレス： yusofukusha@tosyokan.pref.shizuoka.jp

(2) FAX番号： 054-264-4268 (調査課郵送複写担当宛)

(3) 郵送： 〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-1

静岡県立中央図書館 調査課郵送複写担当 宛



今回のQ&Aでは、「来館せずに受けられるサービス」にどのようなものがあるかについて簡単に紹介させていただきました。さらに詳しい内容については、当館ウェブサイトをご確認ください。

県立中央図書館 開館インフォメーション

	本館	えほんのひろば
開館時間	月、火、土、日、休日 午前9時～午後5時	午前9時30分 ↓ 午後6時
	水、木、金(休日以外) 午前9時～午後7時	

	本館	えほんのひろば
休館日	6月3、4、17、28日	6月3、4、18、19、20日
	7月1、16、29、31日	7月9、10、11、15日
	8月5、19、30日	8月12、26、27、28日

こんにちは 館長です

平成から令和へと改元し、1か月が経ちました。日差しは日々、強さを増してきており、初夏の訪れを身体全体で感じる季節になりました。今年も猛暑の予想が出されています。

静岡県立中央図書館は、今年度、閲覧室を含めた全ての機能が通常の姿で運営を開始することができました。1年8か月の間、閲覧室が使用できない状態が続き、県民の皆様には御不便をおかけしました。半減していた来館者数も、新年度になり徐々に回復してきており、閲覧室の床ひび割れ発見以前、年間20万人前後の来館者数へと回復していく見通しです。約20万冊開架していた資料は10万冊に、8段あった書棚を6段に調整しましたが、配架された資料の取出し等を含めて、比較的ゆったりとした空間が確保されています。従前同様の調査研究に適した静謐な閲覧室で、利用者の皆様が、複数の書籍を所狭しと机上に並べ、熟読しながら黙々とペンを走らせる光景が戻ってきました。閲覧室が使えな

かった期間も最新の資料を選書・収集してきましたので、ぜひ直接手に取って、内容を確認め、存分に御活用していただきたいです。東部地区、西部地区等、地域的に来館が困難な皆様にも、当館ホームページへのアクセスを通じての蔵書検索、また各市町立図書館との連携・協力を通して、御自宅の近隣図書館で、当館の資料を貸出返却できます。わからないことがございましたら、電話、メール等でお問い合わせ願います。

7、8月は、中高生職場体験学習や、夏休み子ども図書ウィーク等、児童、生徒の皆さんを対象とした企画・イベントも盛りだくさんに予定しています。学校教育における課題解決学習へのサポートにも積極的に取り組んでいきたいと考えています。

同時並行で進めております、JR東静岡駅南口県有地「文化力の拠点」への全館移転についても、昨年度の基本計画策定を踏まえ、管理・運営計画の策定作業を順次進めているところです。県民の皆様への期待に添える、新しい時代に対応する図書館を目指して取り組んで参ります。



2018.7.19 浜松市立中央図書館



2018.7.11 菊川市立小笠図書館



2018.7.11 吉田町立図書館



2018.7.11 御前崎市立図書館



2018.7.11 牧之原市立榛原図書館



2018.7.20 三島市立図書館

市町立図書館の振興のために、県立中央図書館は以下の事業を行っています。

- ▷ 協力車による運営相談や分館訪問を行い、図書館運営についてヒアリングや助言を行います。
- ▷ 各図書館の間で資料を貸し借り（相互貸借）する際の、情報と物流のネットワークを提供します。
- ▷ 各図書館で働く職員のスキルアップのため、公立図書館等職員研修を企画・運営します。
- ▷ 専門的な資料を収集し、市町立図書館の求めに応じて貸出（協力貸出）します。